

ねっとわーく

市町村のページ [シリーズ：公民館と子どもたち]

- ・共に生きる地域づくり …… 福岡市・今津公民館
- ・「夏休みのふれあい交流」 …… 直方市中央公民館
- ・4～6年生全児童参加の通学合宿 …… 東峰村公民館
- ・公民館講座の企画運営ー講座企画のプロセスについてー …… 荏田町立中央公民館

こちら県公連

- ・平成25年度福岡県公民館連合会の役員・主な活動

平成25年7月 公民館情報通巻126号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

[第64回九州地区公民館研究大会開催地] : 美和台校区どんたく隊



福岡市では、小学校区ごとに公民館を設置し、校区ごとに自治協議会が組織されています。住民の主体性と自立性を育て、時代の変化に対応した新しい地域づくりを誘発し豊かな地域社会の創造に貢献するための重要なパイプ役を公民館が務めています。写真は、毎年開催される夏祭りのオリジナルTシャツをユニホームにし、校区で購入した軽トラックを装飾し、校区オリジナルの盆踊りの曲に合わせて、行進用にアレンジした振り付けで博多港まつりどんたくパレードを行進している様子です。プラカードも住民の手作りです。

また、近年防災意識が高まる中、美和台校区では、住民の自主防災に向けた組織作りが進められていますが、防災訓練は日頃の地域活動が最も有効に反映される地域活動の延長線上にあります。20年後30年後の超高齢化社会に向けても、それぞれの校区が抱える課題を見つけ、解決に向けた取り組みが始まっています。行政と自治協議会をはじめとする住民の大切なパイプ役として、住民ボランティアや人材発掘を進め、社会資源やNPOとの共働を進めながら、新たな地域づくりを模索し続けています。

共に生きる地域づくり 今津公民館

福岡市の西部に位置する今津校区は、校区全体を「今津福祉村」（今津校区社会福祉協議会）と呼んでいます。豊かな自然と、歴史的にも貴重な元寇防塁をはじめとする史跡に恵まれた高齢化率 35%の超少子高齢地域です。

国立視力障害センター、障害者支援施設「野の花学園」、養護老人ホーム「市立松濤園」等 8 つの福祉施設と校区住民が一体となって「今津福祉村」を形成しています。この福祉村の公民館は・・・

「地域福祉」という言葉が聞かれ始めた 1980 年代、公民館では、車いすやアイマスクの体験学習等による、高齢者やハンディーキャップを抱える人への理解を深める学習「ボランティア入門講座」を実施、公民館の学習が、今津福祉村と地域住民を結び「共に地域で生きていく」ために求められている事を学習に繋ぎ、そして、今年 2 3 年を迎えるボランティア「なぎさ」の発足につながりました。



この「なぎさ」は今では、今津校区になくはない団体となっています。

また、「いきいき女性学級」では、25 km 離れた、車イス生活者 Y さんの自宅まで、車イスで歩道の段差や駅の階段等、公共空間の様々な障害を体験しながら、バスや電車など公共の乗り物を乗り継いで、訪問するなどの取り組みを毎年行っています。

このように、公民館での学習が受講生一人ひとりの認識や行動のきっかけになっていったのではないかと考えています。

また、昭和 29 年に福岡県無形民俗文化財の指定を受けた「今津人形芝居」は学校週 5 日制の導入に伴い、受け皿としての公民館が「後継者育成事業」の申請をしたことがきっかけとなって、小学校と連携しながら、校区一体となって伝統継承と保存・育成が進められています。



「夏休みのふれあい交流」

直方市中央公民館

直方市中央公民館は平成10年より、高齢者の学習活動だけでなく高齢者の生きがいづくりを目的とした社会参加活動「ふれあい交流」を推進しています。

「ふれあい交流」とは、年間を通して主に学校の子どもたちと地域の高齢者を結びつける活動で、その内容は世代間交流的なものから学校・学習支援まで幅広い役割を担っています。その中で夏休み期間中の「子どもの居場所づくり」として「夏休みのふれあい交流」を開催しています。地域公民館や学校の教室を会場と



して、昨年は市内3小学校の児童を対象に各校区4回ずつ実施しました。内容の企画と日程調整は主にコーディネーターが担当しています。交流の支援者は、公民館育成ボランティアグループのほか対象校区内在住の高齢者の方々に、マジック教室やお手玉遊び、工作など毎回趣向を変えた交流に取り組んでいます。交流時間は午前9時から約2時間ですが、途中子どもたちの集中力がなるべく途切れないような工夫として、前半1時間でその日の



主となる内容を実施し、後半はブンブンごまなど色々な昔遊び道具を用意して、高齢者の見守る中で自由に子どもたちを遊ばせています。実はこの「夏休みの交流」の実施校は、夏休み前の1学期中から「昼休みのふれあい交流」に取り組んでいる学校と一致しています。「昼休みの交流」は、給食後の昼休み時間に地域高

齢者の方たちと「昔あそび」で交流する取り組みです。その延長線上として「夏休みの交流」を実施することで、各交流が単発のイベントとして終るのではなく、夏休み明けの2学期へと繋がる一連の継続的な取り組みとして、子どもたちと地域の人々の交流がより深まり、お互いが顔なじみで声かけ合える安心安全な地域づくりを目指しています。

問い合わせ先：直方市教育委員会 教育総務課 社会教育推進係

☎0949-25-2326 E-Mail : n-kominkan@city.nogata.fukuoka.jp

4～6年生全児童参加の通学合宿

東峰村公民館

I. 事業のねらい

1. 通学合宿の目的は、夢や希望、具体的な目標を持った子どもを育てる。
2. 基本的な生活習慣を身につけ、体験学習を通して自主性・自発性・協調性を培い、心豊かにたくましく生きる力を育てることを目指す。

II. 事業の概要

1. 学年での共同生活や学習活動を行い、人と関わる力や集団生活のマナー、基本的な生活習慣の育成を図る。
2. 児童に将来の夢や目標を持たせ、学ぶ意欲を高めるとともに、日常的に学習する学習習慣の育成を図る。



【アジのフライを作る！】
調理実習

III. 具体的事業の内容

1. 4～6年生全児童（43名）の参加による様々な体験活動を実施。
2. 1週間を基本として、日曜日朝から金曜日夜までの5泊6日で実施。
3. 村の宿泊施設を拠点として、異学年による班活動を中心に掃除、洗濯、調理などの生活体験を行う。
4. 通学合宿期間中の学校の授業や下校時間などは学校と連携して行う。
5. 通学合宿の様子は、ケーブルテレビ（東峰テレビ）を通じて、住民に伝える。（翌日には放送）
6. 地域の旬の食材を使ったバランスの取れた食事を作る。
7. 初日に班のめあてや個人のめあてを決め、最終日に発表する。
8. 実行員委員会を組織して、事業の企画・運営にあたりると同時に、関係機関・団体と連携、協力のもと行う。

【関係機関・団体】

教育委員、社会教育委員、小学校、PTA、青年団、レクリエーション協会、スポーツ推進委員会、女性グループ、食事指導者、保護者の食事ボランティア

9. 児童の負担過重にならないよう配慮して行う。

IV. 成果と課題

1. 4年生から3年間経験することで、段階的に子ども達の生きる力を育てることができている。
2. この事業を経験した児童が成長することで、翌年度は上級生が下級生を指導できるようになり、非常に運営しやすい。また、この事業OBの中学生も参加し、体験活動や宿題など協力がある。
3. 長期間の合宿生活に対して、不安を感じる児童や保護者に対する説明やサポートが重要である。
4. 通学合宿の活動を支える宿泊指導者や食事指導者を確保することが重要である。
5. ケーブルテレビ（東峰テレビ）を通じて、通学合宿の様子を多くの村民に伝えることができた。



【班・個人のめあて】
報告会

● 問い合わせ先 ●

東峰村教育委員会 社会教育係

TEL 0946-72-2301 FAX 0946-72-2302

Mail kyoiku@vill.toho.fukuoka.jp

公民館講座の企画運営

—講座企画のプロセスについて—

…公民館講座概要…

苅田町の公民館は地域に根ざした学習活動、文化活動の場であり、町民の生涯学習や地域の交流とふれあいの場です。日々、生きがいつくりの場所、コミュニティづくりの場所として年間を通じて教養を高め、健康で明るい生活に役立つような事業、講座等を開設しています

…質の高い講座を継続性のあるものにするために…

各公民館では、館長 1 名、社会教育指導員 2 名が配属されています。公民館講座を開催するプロセスは実情に合わせて形態が異なります。以下に分類して紹介いたします。

① 社会教育指導員主導型(一般公民館講座)

多くの公民館講座はこの形態です。生涯学習の住民ニーズに応えるべく公民館の社会教育指導員が企画し館長が承認します。

② 実行委員会型 (例:公民館まつり)

公民館まつりではサークルの方が実行委員会を構成し事務局を公民館職員が受け持ち、展示物やイベントの企画を行います。

③ 運営検討会議型 (例:苅田まちづくりカレッジ)

年間20単位あるプログラムを公民館職員や OB 会、コーディネーター等を構成員とする運営検討会議の中でプログラムを検討、決定していきます。

④ コーディネーター専任型 (例:マンデーサロン)

高齢者向けの生きがい講座マンデーサロンは、公民館と役場の担当課が専任のコーディネーターを選出しそのプログラムを企画しています。

このように多種多様な生涯学習ニーズに継続的に対応するため、それぞれの特色を考慮して企画実施する必要があります。

問い合わせ先 : 福岡県京都郡苅田町京町 2 丁目 5 番地
苅田町立中央公民館 電話 093-436-0061



▲公民館講座



▲公民館まつり



▲苅田まちづくりカレッジ



▲マンデーサロン

＜平成25年度 県公連の活動＞

去る6月20日開催された福岡県公民館連合会の評議員会において、平成24年度の事業報告及び平成25年度の事業計画等が承認されました。

また、本年度は役員の改選期ではありませんが、人事異動等にとまない、新たに就任されている方もいらっしゃいますので、併せて紹介します。

【会長・副会長】

役職名	氏名	所属・職名
会長	中嶋 裕史	須恵町長
副会長	重松 孝士	福岡県社会教育委員連絡協議会長
副会長	倉鍵 君明	東峰村教育長
副会長	田中富司男	朝倉市志波コミュニティ事務局長

【理事】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	井上 幸一郎	北九州市教育委員会生涯学習課社会教育主事
福岡市	小林 保彦	福岡市公民館調整課長
福岡地区	市部 寺本 譲二	糸島市教育部生涯学習係長
北九州地区	町村部 松井 京子	遠賀町教育委員会生涯学習課長
北筑後地区	市部 田中 富司男	朝倉市志波コミュニティ事務局長
南筑後地区	町村部 田中 一成	大木町教育委員生涯学習課長
筑豊地区	市部 坂本 哲治	飯塚市教育委員会公民課長（兼飯塚市中央公民館長）
京築地区	町村部 岡崎 浩	上毛町教育委員会教務課長（兼上毛町中央公民館長）
専門部会	部長 水落 龍彦	筑後市中央公民館長

【監事】

地区名	氏名	所属・職名
北九州地区（市部）	白土 成人	宮若市教育委員会社会教育課長
筑豊地区（町村部）	桑野 敏朗	大任町教育委員会教育課長

【専門部員】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	下神 晶子	北九州市教育委員会生涯学習課社会教育主事
福岡市	日野 雅彦	福岡市市民局公民館調整課運営係長
福岡地区	井川 洋志	宇美町教育委員会社会教育主事
北九州地区	安永 哲也	直方市教育委員会教育総務課社会教育推進係長
北筑後地区	矢野 智行	大刀洗町教育委員会生涯学習課生涯学習係長
南筑後地区	水落 龍彦	筑後市中央公民館長
筑豊地区	尾崎 満敏	糸田町教育委員会教務課課長補佐
京築地区	村田 貴志	行橋市教育委員会生涯学習課生涯学習係長

<本年度の主な事業>

1 専門部会

- (1) 公民館大会、実戦交流会の企画・運営
- (2) 地区別研修会、公民館事業活性化研修の運営補助等
- (3) 公民館に関する資料等の収集及び提供等

2 研究・研修事業

- (1) 第64回 九州地区公民館研究大会（福岡大会）
 - ・期 日 平成25年8月29日（木）・30日（金）
 - ・会 場 福岡国際会議場・福岡サンパレス・福岡市民会館
 - ・内 容 分科会（7分科会）、全体会（アトラクション、開会行事、講演、閉会行事）
- (2) 公民館実践交流会
県内公民館関係者が一堂に会し、日頃からの実践を発表し、意見・資料・情報等の交換をとおして、これからの公民館の在り方を考える。
 - ・期 日：平成26年2月13日（水）
 - ・会 場：クローバープラザ
- (3) 公民館地区別研修会
県内8地区で各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行う。
ただし、研修の内容は、各地区の公民館関係者相互で、公民館を取り巻く状況等について理解を深めるものとする。
【対象地区】
北九州市、福岡市、福岡地区、北九州地区、北筑後地区、南筑後地区、筑豊地区、京築地区
- (4) 公民館事業活性化研修（全公連助成事業）
県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が、「熟議」と「討議」を重ねながら、公民館事業の活性化をとおした地域づくりの在り方を探る。
 - ・期 日：平成25年11月6日（水）、平成26年2月19日（木）
 - ・会 場：福岡県立社会教育総合センター
- (5) 公民館活動等充実事業（H23～25）
市町村域で実施する公民館等職員の資質向上や地域の活性化を目的とした取組を支援する。
- (6) 福岡県の公民館史「平成のあゆみ」の作成
平成時代の市町村公民館の動向を調査し、本県の公民館の動きを記録として残す。
- (7) 九州地区公民館研究大会、全国公民館研究集会への参加奨励
[第64回九州地区公民館研究大会（福岡大会）]
 - ・期 日 平成25年8月29日（木）～30日（金）
 - ・分科会場 福岡国際会議場・福岡サンパレス
 - ・全体会場 福岡市民会館
[第35回全国公民館研究集会]
 - ・期 日 平成25年10月17日（木）～18日（金）
 - ・主 会 場 北海道富良野市 富良野市民会館

(8) 公民館全国セミナー（全公連主催）への参加者の推薦

3 情報・資料等の提供事業

＜ホームページによる情報提供＞

市町村の特色ある公民館活動や県公連の活動状況、実践交流会で発表された実践事例等をホームページに掲載し、情報提供の充実に努める。

- ・ 公民館情報紙「ねっとわーく」
- ・ 福公連資料「公民館福岡」
- ・ 他県の公民館活動
- ・ 県公民館大会誌
- ・ 県内公立公民館一覧等

4 表彰

(1) 公民館役職員・優良公民館の県表彰（平成25年度公民館実践交流会で表彰）

(2) 優良職員・永年勤続職員等被表彰者の推薦（全公連表彰）

（平成25年度第64回九州地区公民館研究大会で表彰）